

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年10月7日(2021.10.7)

【公開番号】特開2021-65796(P2021-65796A)

【公開日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2021-020

【出願番号】特願2021-17108(P2021-17108)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月25日(2021.8.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1演出態様と、その第1演出態様とは異なる第2演出態様と、を少なくとも含む複数の演出態様のうち何れか1の演出態様を決定可能な演出態様決定手段と、

その演出態様決定手段により決定された前記演出態様を表示手段に表示させる演出態様表示手段と、を有した遊技機において、

複数段階のそれぞれを示す段階情報をうち何れか1の段階情報を決定可能な決定手段と、

その決定手段により決定された前記段階情報を示すための表示態様を前記表示手段に表示させる段階表示手段と、

その段階表示手段により表示される前記表示態様が所定条件を満たした場合に特定の演出を実行可能な特定演出実行手段と、を有し、

前記決定手段は、前記1の段階情報を決定されている状態において前記1の段階情報とは異なる段階情報を決定可能であり、

前記演出態様決定手段は、前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている状況で所定の決定条件が成立した場合に前記第2演出態様を決定可能であり、

前記段階表示手段は、前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている場合には第1表示態様を前記第1演出態様に対応する前記表示態様として前記表示手段に表示させ、前記第2演出態様が前記表示手段に表示されている場合には前記第1演出態様に対応する前記第1表示態様とは異なる第2表示態様を前記第2演出態様に対応する前記表示態様として前記表示手段に表示可能であり、

前記所定の決定条件は、少なくとも前記段階表示手段により表示される前記表示態様に関わらず成立可能であり、

前記遊技機は、

判別を実行可能な判別手段と、

その判別手段の結果を示すための識別情報を動的表示可能な動的表示手段と、

前記判別の結果が特定の判別結果であることを示すための前記識別情報を停止表示された場合に特典を付与可能な特典付与手段と、

前記表示態様が特定の前記段階情報を示すための特定表示態様となつた場合に前記所定条件を成立させる手段と、を備え、

少なくとも前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている状況で複数個の前記表示態様を同一態様で表示させることができあり、

前記特定演出実行手段は、前記判別手段の判別結果に基づく演出態様で前記特定の演出を実行可能であり、

前記遊技機は、前記識別情報が動的表示されている間に、前記段階情報を示すための表示態様を複数回可変可能であり、

前記決定手段は、前記異なる段階情報をとして前記1の段階情報よりも前記特定の段階情報に近い段階情報を決定可能であり、

前記段階表示手段は、前記特定の段階情報までの段階数を遊技者に把握させることができ表示態様を表示可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、第1演出態様と、その第1演出態様とは異なる第2演出態様と、を少なくとも含む複数の演出態様のうち何れか1の演出態様を決定可能な演出態様決定手段と、その演出態様決定手段により決定された前記演出態様を表示手段に表示させる演出態様表示手段と、を有し、複数段階のそれぞれを示す段階情報のうち何れか1の段階情報を決定可能な決定手段と、その決定手段により決定された前記段階情報を示すための表示態様を前記表示手段に表示させる段階表示手段と、その段階表示手段により表示される前記表示態様が所定条件を満たした場合に特定の演出を実行可能な特定演出実行手段と、を有し、前記決定手段は、前記1の段階情報が決定されている状態において前記1の段階情報を決定可能であり、前記演出態様決定手段は、前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている状況で所定の決定条件が成立した場合に前記第2演出態様を決定可能であり、前記段階表示手段は、前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている場合には第1表示態様を前記第1演出態様に対応する前記表示態様として前記表示手段に表示させ、前記第2演出態様が前記表示手段に表示されている場合には前記第1演出態様に対応する前記第1表示態様とは異なる第2表示態様を前記第2演出態様に対応する前記表示態様として前記表示手段に表示可能であり、前記所定の決定条件は、少なくとも前記段階表示手段により表示される前記表示態様に関わらず成立可能であり、前記遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段の結果を示すための識別情報を動的表示可能な動的表示手段と、前記判別の結果が特定の判別結果であることを示すための前記識別情報を停止表示された場合に特典を付与可能な特典付与手段と、前記表示態様が特定の前記段階情報を示すための特定表示態様となつた場合に前記所定条件を成立させる手段と、を備え、少なくとも前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている状況で複数個の前記表示態様を同一態様で表示させることができあり、前記特定演出実行手段は、前記判別手段の判別結果に基づく演出態様で前記特定の演出を実行可能であり、前記遊技機は、前記識別情報を動的表示している間に、前記段階情報を示すための表示態様を複数回可変可能であり、前記決定手段は、前記異なる段階情報をとして前記1の段階情報よりも前記特定の段階情報までの段階数を遊技者に把握させることができ表示態様を表示可能である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の遊技機によれば、第1演出態様と、その第1演出態様とは異なる第2演出態様と、を少なくとも含む複数の演出態様のうち何れか1の演出態様を決定可能な演出態様決定手段と、その演出態様決定手段により決定された前記演出態様を表示手段に表示させる演出態様表示手段と、を有し、複数段階のそれぞれを示す段階情報のうち何れか1の段階情報を決定可能な決定手段と、その決定手段により決定された前記段階情報を示すための表示態様を前記表示手段に表示させる段階表示手段と、その段階表示手段により表示される前記表示態様が所定条件を満たした場合に特定の演出を実行可能な特定演出実行手段と、を有し、前記決定手段は、前記1の段階情報が決定されている状態において前記1の段階情報とは異なる段階情報を決定可能であり、前記演出態様決定手段は、前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている状況で所定の決定条件が成立した場合に前記第2演出態様を決定可能であり、前記段階表示手段は、前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている場合には第1表示態様を前記第1演出態様に対応する前記表示態様として前記表示手段に表示させ、前記第2演出態様が前記表示手段に表示されている場合には前記第1演出態様に対応する前記第1表示態様とは異なる第2表示態様を前記第2演出態様に対応する前記表示態様として前記表示手段に表示可能であり、前記所定の決定条件は、少なくとも前記段階表示手段により表示される前記表示態様に関わらず成立可能であり、前記遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段の結果を示すための識別情報を動的表示可能な動的表示手段と、前記判別の結果が特定の判別結果であることを示すための前記識別情報を停止表示された場合に特典を付与可能な特典付与手段と、前記表示態様が特定の前記段階情報を示すための特定表示態様となった場合に前記所定条件を成立させる手段と、を備え、少なくとも前記第1演出態様が前記表示手段に表示されている状況で複数個の前記表示態様を同一態様で表示させることが可能であり、前記特定演出実行手段は、前記判別手段の判別結果に基づく演出態様で前記特定の演出を実行可能であり、前記遊技機は、前記識別情報を動的表示されている間に、前記段階情報を示すための表示態様を複数回可変可能であり、前記決定手段は、前記異なる段階情報を前記1の段階情報よりも前記特定の段階情報に近い段階情報を決定可能であり、前記段階表示手段は、前記特定の段階情報までの段階数を遊技者に把握させることができ表示態様を表示可能である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2970

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2970】

10

パチンコ機（遊技機）

81

第3図柄表示装置（表示手段）

113

音声ランプ制御装置（演出態様決定手段、

決定手段）

114

表示制御装置（演出態様表示手段、段階表

示手段）